

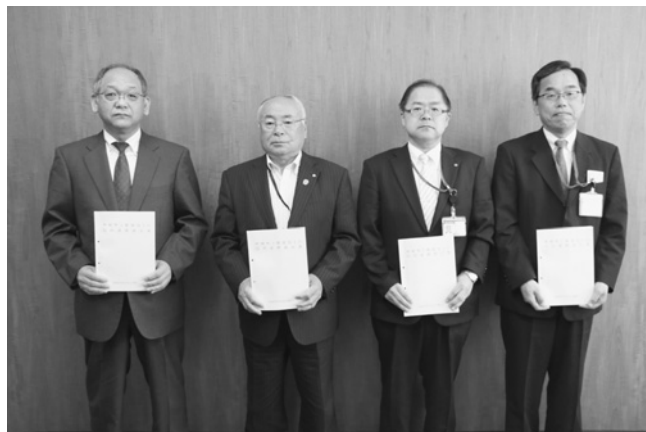
郵便局と包括連携協定を締結

町は、5月11日に日本郵便(株)神崎郵便局、下総郵便局及び成田郵便局と郵便局のネットワークを通じた町民サービス向上のため、それぞれが包括的に連携し協力するための協定を締結しました。

この協定は、郵便局の社員が日常の業務中に、高齢者の見守り活動や地域の安全に関すること、道路の損傷等の情報提供をしていただくほか、災害時における相互協力や子供等の安全確保「こども110番」の協力もしていただきます。

町は、郵便局から情報提供を受けたときは、関係機関と連携して速やかに必要な措置を講じていきます。

○問合せ 総務課 ☎2111



写真左から宇佐美下総郵便局長、石橋町長、小松崎神崎郵便局長、秋本成田郵便局長

6月は「土砂災害防止月間」です。

梅雨が始まり台風シーズンがやってきます！

6月に入り、今年も出水期を迎えました。出水期は6月から10月ごろにかけて、梅雨の長雨や集中豪雨、台風により河川が急に増水し、洪水や土砂災害を起しやすい時期のことをいいます。
地球温暖化に伴う気候変動により、熱帯低気圧の強度が増大するとともに、大雨の頻度も増加する可能性が高く、土砂災害の増加・激甚化が懸念されています。

家族で防災チェック

台風などは、テレビ等の気象情報である程度、事前に予測することが可能ですが、最近ではゲリラ豪雨などと呼ばれる突然の集中豪雨により、全国で風水害や土砂災害による被害が発生しています。

職場や学校など外出先で災害に遭ったとき、どうやって家族と連絡をとりますか。東日本大震災時は携帯電話も通話できない状況が続きました。

いつ、どこで災害に遭ってもあわてずに行動できるように、次のことを確認しておきましょう。

- ・ 避難ルート及び避難場所
- ・ 非常持出袋の配置

・ NTT「災害用伝言ダイヤル117」や携帯電話の「災害伝言版」の活用方法

防災情報をチェック

テレビ、ラジオ、インターネットなどの情報に注意し、避難の目安としましょう。

早めの避難を！

災害情報を確認し、危険を感じたら早めに避難することを心がけましょう。